

D-アラビニトール脱水素酵素 (NADP+)

Cat. No. EXWM-0195

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 菌Uromyces fabaeからの酵素は、前方方向ではD-アラビニトールとD-マンニトールを基質として使用し、逆方向ではD-キシロース、D-リブロース、そしてやや少ない程度でD-フルクトースを基質として使用します。この酵素は、EC 1.1.1.11、D-アラビニトール4-脱水素酵素とEC 1.1.1.250、D-アラビニトール2-脱水素酵素の両方の反応を実行しますが、彼らとは異なり、補因子としてNAD+ではなくNADP+を使用します。D-アラビニトールは、宿主植物の防御反応に関与する反応性酸素種を消去する能力があります。

別名 NADP+-依存性D-アラビトール脱水素酵素; ARD1p; D-アラビトール脱水素酵素1

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 1.1.1.287

反応 (1) D-アラビニトール + NADP+ = D-キシロース + NADPH + H+; (2) D-アラビニトール + NADP+ = D-リブロース + NADPH + H+

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。